

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52108	保育者論 Requirements for Nursery Teacher	後藤由美	✓	専門	2	必修	2年前期
科目の概要							
<p>近年、子どもを取り巻く環境は大きく変化し保育者に求められるものはますます多様化している。この授業では、「保育」の持つ意味や幼稚園・保育所・認定こども園における保育者像、保育に関する普遍的ニーズや、今日課題に向き合う資質・専門性について学ぶ。</p> <p>★幼稚園・保育所での保育者としての実務経験があり、保育者としての専門的知識や技術を授業の講義を通して理解に繋げていく。</p>							
学修内容				到達目標			
① 保育者の仕事と役割について理解する。 ② 保育者の倫理、職務について理解する。 ③ 保育者に求められる多様化する課題に考え、分析することができる。				① 保育者の意義や法的・先達の教える保育者像を説明することができる。 ② 保育施設における保育者の役割を認識することができる。 ③ 保育者が求められる課題について理解することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	授業参加や課題への取り組みに積極的に参加し、課題を取得するのに自己学習がすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	継続的に取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	根拠に基づいた情報を見極め、課題とし、自分なりの意見を論理的にまとめることができる。					
	計画力						
	創造力	物事を考える時、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	自分の考えを的確な文章で表現し、発表することができる。					
	傾聴力	グループワークで、人の意見を聞き、自分の考えを述べることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	グループワークでは、自分の役割を認識し責任を持って取り組む。欠席、遅刻をせず授業を受講する。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：「三訂 保育者論 編者：民秋言 建帛社」2000円＋税 参考図書：「幼稚園教育要領解説」「保育所保育指針解説」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」							
他科目との関連、資格との関連							
他教科との関連：「保育原理」「教育原理」「子ども家庭福祉」「心身の発達に関する科目」「保育の計画・内容に関する科目」「家族援助論」 資格との関連：幼稚園教諭2種免許・保育士資格（准学校心理士）							
学修上の助言				受講生とのルール			
グループ発表を行うため、役割分担をし、責任をもって取り組む。また、発表後は振り返りを行い、今後の課題につなげていく。				<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は、私語を慎み意欲的に参加する。 ・積極的なグループワーク、発表準備を行う。 ・配布プリントや資料は整理をし、活用しやすいようにする。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 基礎内容を理解し、自分の見解を文章で論じる。 授業で学習した内容の理解度を図る。 		
				②				
				③				
	学修成果	小テスト		0	①			
					②			
					③			
		平常評価	レポート		60	①	✓	課題①「保育者の意義や法的・先達の教える保育者像について」 課題②「保育施設における保育者の役割について」 課題③「保育者が求められる課題について」
						②	✓	
③						✓		
平常評価		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> グループごとのテーマに応じた発表を課題とする。 テーマについて事前に調べ、その情報を基に自分で理論的に考えを述べる。また、役割分担をし、自分の担当箇所を、責任をもって取り組む事を評価の対象とする。 	
					②			
	③							
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	（主体性）積極的に課題に取り組み、学修しようとする。 （実行力）継続的に学ぶ意欲を持ち、取り組む事ができる。 （課題発見力）保育者の意義や役割について自分の考えを持ち、課題を見つけることができる。 （創造力）新しい発想を見出し、取り組むことができる。 （発信力）的確な文章で表現し、発表することができる。 （傾聴力）他者の意見を聞き、自分の考えを持つ事ができる。 （規律性）グループワークでは他者と協力して取り組む事ができる。		
				②	✓			
				③	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
到達レベルS（秀）は課題に対して、積極的に取り組み文献、事例、データなど様々な情報から自分の意見を理論的にまとめ、今後の課題を提示することができる。 到達レベルA（優）は課題に対して、情報を収集し自分の意見を他者に分かりやすく伝えることができる。	到達レベルB（良）は、課題に対して継続的に取り組む。また、レポート、発表時に自分の意見を発信し、表現することができる。総合評価で69～60点をC（可）とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション	講義	学習の進め方、講義録の整理の仕方、受講態度、評価方法などについて理解できる。	(復習) テキストに目を通し、全体の流れを把握する。	180	規律性
2	・保育するということ 「保育」のもつ意味や「保育すること」を学修する。	講義 ・グループワーク	「保育」についての意義や「保育すること」の意味について理解できる。	(予習) テキスト「第1章」を読んでおく (復習) 配布プリントやグループワークで行った内容を見直す。	180	実行力 計画力
3	・法的なものが求める保育者像Ⅰ 保育に関わる法律や幼稚園、保育所、認定こども園の保育者について理解する。	講義	保育者における要件、資格・免許など学修し、理解できる。また、保育者が受けられる研修や保育者の立場を理解し今後の保育者像を考えられるようになる。	(予習) 保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の「総則」を読んでおく (復習) 配布プリントを見直す。	180	発信力 傾聴力
4	・先達の教える保育者像 西欧の保育者や我が国における保育の理論家・実践者から学ぶ。 課題①	講義 (1～4週までの授業をフィードバックする) 課題レポート	西欧の保育者や我が国における保育の理論家・実践者から学び理解できる。	(予習) テキストの「第3章」を読んでおく (復習) 配布プリントやグループワークで行った内容を見直す。	180	発信力 傾聴力
5	・先達の教える保育者像 西欧の保育者や我が国における保育の理論家・実践者から学ぶ。 課題①	講義 (1～4週までの授業をフィードバックする) 課題レポート	西欧の保育者や我が国における保育の理論家・実践者から学び理解できる。	(予習) テキストの「第3章」を読んでおく (復習) 配布プリントやグループワークで行った内容を見直す。	180	課題発見力 発信力 状況把握力
6	・幼稚園における保育者の役割Ⅰ 生活による教育から豊かな経験内容を考える。また、環境、人間関係に着目した計画を作成する。	講義	生活による教育から豊かな経験内容を考える。また、環境、人間関係に着目した計画を作成する。	(予習) 幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領「3歳以上の保育」を読んでおく (復習) 配布プリントを見直す	180	発信力 傾聴力
7	・幼稚園における保育者の役割Ⅱ 幼稚園児を対象とした、遊びを体験し、指導方法を習得する。	講義 ワーク体験	幼稚園児を対象とした、遊びを体験し、指導方法を習得し理解できる。	(予習) 幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の「3歳以上の保育」を読んでおく (復習) 配布プリントを見直す	180	創造力 発信力 傾聴力
8	保育所における保育者の役割Ⅰ 保育所に求められる多様な機能について理解する。また、環境、人間関係に着目した計画を作成する。	講義	保育所に求められる多様な機能について理解する。また、環境、人間関係に着目した計画を作成することができる。	(予習) 保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領「乳児保育・1歳以上3歳未満児の保育」を読んでおく (復習) 配布プリントを見直す	180	創造力 発信力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・保育所における保育者の役割Ⅱ 保育園児を対象とした、遊びを体験し、指導方法を習得する。	講義 ワーク体験	保育園児を対象とした、遊びを体験し、指導方法を習得することができる。	(予習) 保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の「乳児保育・1歳以上3歳未満児の保育」を読んでおく (復習) 配布プリントを見直す	180	創造力 発信力 傾聴力
10	・認定こども園における保育者の役割 認定こども園に求められる多様な機能について理解する。また、環境、人間関係に着目した計画を作成する	講義	認定こども園に求められる多様な機能について理解する。また、環境、人間関係に着目した計画を作成することができる。	(予習) 保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領「乳児保育・1歳以上3歳未満児の保育」のを読んでおく (復習) 配布プリントを見直す	180	発信力 傾聴力
11	・保育施設におかる保育者の役割 幼稚園・保育所・認定こども園における保育者の役割をまとめる。 課題②	講義 (1～4週までの授業をフィードバックする)	幼稚園・保育所・認定こども園における保育者の役割をまとめることができる。	(予習) テキスト「第5章」を読んでおく (復習) 配布プリントや課題レポートで行った内容を見直す。	180	課題発見力 発信力 状況把握力
12	・保育者になるための学修課程Ⅰ 保育者になるための意義を整理し、学習過程に反映する。	グループ発表	保育者になるための意義を整理し、学習過程に反映することができる。また、グループ発表を通して理解を深めることができる。	保育者になるための意義を整理し、学習過程に反映することができる。また、グループ発表を通して理解を深めることができる。	180	主体性 働きかけ力 実行力
13	・保育者になるための学修課程Ⅰ 保育者になるための意義を整理し、学習過程に反映する。	グループ発表	保育者になるための意義を整理し、学習過程に反映することができる。また、グループ発表を通して理解を深めることができる。	(予習) テキスト「第6章」を読んでおく (復習) 配布プリントやグループワークで行った内容を見直す。	180	主体性 働きかけ力 実行力
14	・今保育者に求められるもの 保育者が求められる多様な課題を分析、検討をする。 課題③	講義 (12～14週までの授業をフィードバックする)	保育者が求められる多様な課題を分析、検討をすることができる。	予習) テキスト「第7章」を読んでおく (復習) 配布プリントや課題レポートで行った内容を見直す。	180	課題発見力 発信力 状況把握力
15	・今保育者に求められるもの 自己の保育者像の構築にあたり、自己の振り返りや学びを整理し自己構築を行う。	講義	自己の保育者像の構築にあたり、自己の振り返りや学びを整理し自己構築を行うことができる。	予習) テキスト「第7章」を読んでおく (復習) 配布プリントやグループワークで行った内容を見直す。	180	主体性 実行力 課題発見力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力